

< 21年度補正予算案 >

※本事業の実施は、予算成立が前提になります。

植物工場の普及・拡大
－植物工場普及・拡大総合対策（新規）－

【9,625百万円】

対策のポイント

植物工場の普及・拡大に向けた取組を強力に支援します。

（植物工場をめぐる情勢）

- ・植物工場は、季節や天候に左右されない安定供給が可能、場所を選ばない、作業の平準化により周年雇用が可能といった利点・可能性を有しています。
- ・その一方で、施設の設置・運営コストが莫大、経済生産が可能な品目が少ない、植物工場の管理・経営等を担う人材の不足等、普及・拡大に向けた課題もあります。

政策目標

- ①植物工場における野菜の生産コストを3割縮減
- ②植物工場の設置数を100箇所増

<内容>

1. 民間企業等の競争展示・研修による植物工場関連技術の実証・普及等の取組を支援

大学等を対象として、植物工場のコスト縮減や生産性向上に向けて、民間企業等がコンペ方式での技術実証・展示や人材育成のための研修を行う拠点を整備します。

（モデルハウス型植物工場実証・展示・研修事業 3,654百万円
補助率：定額
事業実施主体：大学等）

2. 農業者団体等による植物工場の導入を支援

主に農業者団体を対象として植物工場の導入支援を行うため、整備事業、地区推進事業により支援します。

（植物工場普及拡大支援事業 3,376百万円
補助率：1/2等
事業実施主体：農業者団体等）

3. 民間企業等による植物工場のリース導入を支援

主に民間企業を対象として植物工場の導入支援を行うため、リース事業、地区推進事業により支援します。

（植物工場リース支援事業 2,596百万円
補助率：1/2等
事業実施主体：民間企業等）

[担当課：生産流通振興課（03-6744-2113（直））]